2024.09.29Sun.

鳥取市まちづくりワークショップ
～子育てするなら鳥取市！編～

次期鳥取市総合計画 まちづくりワークショップ 開催レポート

今後10年間の鳥取市のまちづくりの目標と方向性を示す次期総合計画の策定にあたり、市民にとって良い子育て環境・悪い子育て環境についてグループワークを行いました。また、未来の鳥取市が子育てをしたくなるまちと、そのために必要な取組・施策を提案し、未来の新聞を作成しました。

■ 開催概要

日　時：2024年9月29日(日)10:00-12:00
会　場：麒麟Square多目的室１
参加者：21人

■ プログラム

10:00-10:05　オープニング
10:05-11:55　ワークショップ
11:55-12:00　クロージング

主　催：鳥取市 企画推進部 政策企画課 地方創生推進室

”子育てをしたくなるようなまち”について考えよう！

ワークショップでは、「子育て環境」について考えるグループワークを行い、「未来の鳥取市の子育て環境」について未来の新聞を作成しました。

Q.こんな子育て環境は最悪・・・さて、どんな環境？

行政の支援がない　医療費の自己負担額が高い　ワンオペ地域内の公園利用が厳しい
仕事と両立できない　遊べる場所がない　小・中学校が家から遠い
休日に行くところがない　誰にも頼ることができない環境
昔はあった地域の祭り（納涼祭etc）がなくなっていく　保育園に入れない
子供が熱を出したときに預ける施設に空きがない時に困る　ほか多数

Q.こんな子育て環境が最高！！さて、どんな環境？

消耗品や（おむつなど）手当、補助金　お金の心配をしなくて良い
育児をしている方のコミュニティ作り　親子・子供優先（保護）道路がある
仕事の休みがとりやすい　医療費０円　子育てしやすい環境
マンション等に託児所設置が努力義務化　室内のレジャー施設を作る
第１子から無償化　子育て世代無料のバス　ほか多数

Q. ○○も叶う子育て環境とは？
～あなたが鳥取市長だったらどんな施策を提案しますか？～

グループ：1

鳥取市未来の子育て新聞

～子育てしやすい環境全国ナンバーワンを目指して～

中国地方初
鳥取市が第1子から保育料無料！！

手を取り合って子育て充実を目指す鳥取市!!

現在、第三子から無料となっている二歳までは両親の所得に応じて保育料が決定されていたが、保育料を第一子から無料とする改正を決定した。

併せて子ども手当も第一子から十八歳になるまで、一律三万円となる。これまでは第三子からのみであったが大幅に引き上げられることとなった。

日本初！「子育てよくばりセット定期便」利用開始

明石市で導入済みの「おむつ定期便」より対象物品を拡大した「子育てよくばりセット定期便」が鳥取市でスタートした。内容は、おむつ、粉ミルク、離乳食パウチ、ベビーカー、チャイルドシート、嘔吐物処理キットなどの子育て支援グッズをアプリ、WEBで依頼することにより、協賛企業より希望日時にお届けされるサービスとなる。訪問する担当者は、子育て相談員でもあり、その家庭の子育て相談もお届け時に実施できる。

産後鬱の抑制にも効果を期待でき、子育て世帯のニーズにその場で応えることができる。鳥取市では、さらにランドセルや制服等の購入費用についても、この「子育てよくばりセット定期便」の実施の中で助成する予定としており、家庭のニーズに合わせて、ランドセル等交換チケットを配布する。

「子育てよくばり定期便」のイメージ

グループ：2

鳥取市未来の子育て新聞

『室内公園』利用率７２％突破！！

全国で先駆けとなる『室内公園』のその後

令和6年、鳥取市では室内公園の児童利用率が7割を突破しました。雨や雪が多い山陰県として、子どもたちの遊べる場所を増やしました。

室内公園では、天候に左右されることなく年間を通して安定して利用することができます。令和7年から災害大国と言われる日本国内でも注目され始め、鳥取市がその先駆けとなり、鳥取市役所内に子どもたちが安心して遊べる施設が『室内公園』として誕生しました。

鳥取市子育て支援センター利用率急上昇

育児の不安や悩みの相談、子育てについてのアドバイスなど、子育て家庭応援の場所、子育てに関わる人たちの集いの場所として知られる子育て支援センター。この施設の利用率を高めるため、鳥取市長は次の政策を実施したことで、利用率が上昇している。

一つ目として、これまではチラシやロコミでの情報提供が主だったが、鳥取市LINE登録により、個別にお知らせが届くようになった。実施内容なども分かるため、イベントにも参加しやすく利用者が増えた。

二つ目は、出張子育て支援センターの実施である。イオン鳥取北店や子どもの国など、子どもたちが楽しめ、かつ保護者も親しみのある場所で行うことで、気軽に参加できるようになった。今後も、随時行うことで、利用者を増やしていきたい考えである。

REPORTS

グループ:3

グループ:4

～参加者の声～

- 新聞づくりでテーマがまとめられ、現状の把握と夢のある将来像が描けてとても良かった。
- このような市民の意見を吸い上げていただける機会を設けていただき、大変ありがたく思いました。実現できるかどうかはわかりませんが、自分が子育てしてきたなかで、思っていたことを発言することができて、とてもすっきりしました。
- できればどの取組みも、将来的にあってほしい、必要なものばかりだった。
- 今までは企業目線での取組みを行うことが多かったので、会社以外の一般の方の意見が聞けて良かったです。
- グループで色々な意見があり、おもしろいと思いました。今回出てきた意見が実際に実現できるといいなと思いました。
- まちなかで見かける子育て世帯にもっと目を向けて、改善できるところを見つけていきたいと思います。
- 鳥取市は住みやすい町だと思います。これから子育てする時に、支援制度等を上手に利用したいです。